

17年度 財政状況

17年度(合併後の9月20日から18年3月31日まで)の最終予算および借入金状況をお知らせします。

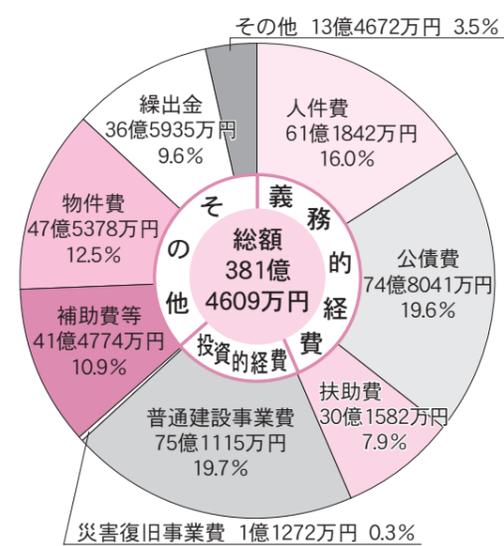


表1 一般会計の歳入歳出状況

17年度の一般会計最終予算と18年3月31日現在の歳入歳出の状況は表1のとおりです。
一般会計の最終予算額は381億4609万円となっており、収入額は300億9217万円、予算に対する収入率は78.9%となっています。また、支出額は294億6281万円、執行率は77.2%となっています。

算に対する執行率は77.2%となっており、一般会計における地方債の借り入れおよび年度末現在高見込みは表2のとおりで、17年度末での市民1人当たりの地方債残高見込みは65万9393円となりました。

表2 地方債借り入れと年度末現在高見込み

区分	予算額	収入済額	収入率
総務費	48億8081万円	37億3370万円	76.5%
民生費	65億9319万円	55億2586万円	83.8%
衛生費	29億3079万円	16億7322万円	57.1%
農林水産業費	31億8228万円	23億8424万円	74.9%
商工費	5億4444万円	4億2351万円	77.8%
土木費	65億3135万円	33億1779万円	50.8%
消防費	12億6676万円	11億7516万円	92.8%
教育費	43億3073万円	35億66万円	80.8%
公債費	74億8089万円	74億5162万円	99.6%
その他	4億485万円	2億7705万円	68.4%
計	381億4609万円	294億6281万円	77.2%

表3 特別会計の歳入歳出状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国保(事業勘定)	72億3844万円	57億1492万円	61億8065万円
国保(直営診療施設勘定)	4億6069万円	2億2570万円	3億9660万円
老人保健	83億3065万円	68億793万円	73億8570万円
介護保険事業	21億629万円	20億7499万円	17億8842万円
介護サービス事業	3709万円	1760万円	3479万円
土地取得事業	383万円	0円	383万円
金沢財産区	919万円	723万円	0円
土地区画整理事業清算	122万円	327万円	1万円
都市施設等管理	4550万円	6333万円	2856万円
工業団地整備事業	4311万円	536万円	4113万円
市営バス事業	1億5075万円	6341万円	1億3351万円
簡易水道事業	18億3134万円	2億4055万円	13億2445万円
下水道事業	34億919万円	10億1866万円	24億8385万円
農業集落排水事業	3億7681万円	8082万円	3億3200万円
浄化槽事業	2億3102万円	2738万円	1億6132万円
物品調達	1836万円	1341万円	1243万円

用語の解説
◆**義務的経費**…人件費(一般職員給与や三役・議員など特別職給与・報酬など)、扶助費(生活保護費や福祉施設の運営経費)、公債費(市債などの償還金)で、その支出が義務づけられ任意に削減できない経費
◆**投資的経費**…道路、公園、学校、公営住宅の建設など社会資本整備に要する普通建設事業費など
◆**その他の経費**
▽物件費…賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料など
▽補助費等…市内の団体の活動などに補助する費用、一部事務組合負担金など
▽繰出金…特別会計への繰出金

市民の郷土愛をばぐみ、希望と誇りを未来に受け継ぐために

市民参画でシンボルづくり進む

まちづくりの理念となる市民憲章。市の象徴となる花・木・鳥。世代を超えて歌い継がれる市民歌。私たち市民が共に唱え、眺め、口ずさんでいくこれらのシンボルづくりは、5月22日の市民歌制定委員会設置によりすべての体制が整い、市民参画による検討が進められています。

市民憲章

市民憲章策定委員会は、3月28日の第1回委員会以来、現在まで4月17日、同27日、5月26日の計4回行われています。
市民憲章は、まちづくりへの市民の心のよりどころとして策定することとされ、これまでの協議で▽声に出して読みやすいもの▽前文と本文で構成し、本文は条文形式とすることがまず決定されました。

役職	氏名	備考
委員長	日比野博輔	一関文化協会会長
副委員長	懸田 等	旧大東町助役、大東町民憲章推進委員長
委員 ※50音順	五日市道子	室根地域協議会委員
	鶴浦篤治	旧花泉町教育委員長職務代理者
	大澤弘毅	旧一関市教育長
	秋庄脩二	千厩町ユネスコ協会会長
	横沢 淳	旧東山町教育長
	吉田寛一	旧川崎村監査委員
	坂本紀夫	市助役
	藤堂隆則	市教育長

第2回までの協議で、各委員が数点ずつ候補を挙げるとともに、市民アンケートを実施し、その意見を参考として選定することとされました。
第3回委員会では、選定の考え方として「子どもにも分かりやすく、みんなに親しまれるもの」「市の暮らしやすい環境を表すもの」などの意見が出され、市民アンケートで寄せられた14人の意見も参考としながら協議が行われています。

市民歌



市民歌制定委員会は5月22日、第1回委員会が市役所本庁で行われました。
会議では、市民歌制定について▽一関市の素晴らしさや今後の発展を表現した、明るく、世代を超えて愛される内容とする▽歌詞は6月から7月までの期間全国から公募し、その中から制定委員会を選定する▽作曲は制定委員会の検討を踏まえて専門家に依頼するなどの基本方針を市から説明。

役職	氏名	備考
委員長	大畑 孝夫	一関合唱連合会会長
副委員長	芦 良	合唱団指導者
委員 ※50音順	伊藤 満	イラストレーター
	小野寺光男	花泉町先人顕彰会会長
	小原 幸子	主婦
	加藤 仁	商店経営
	佐々木孝幸	川崎芸術文化協会会長
	鈴木庸子	修紅短期大学非常勤講師
	高橋 龍夫	岩手県南史談会幹事長
	千葉万美子	文学の蔵設立委員会幹事



市民憲章前文について意見が交わされた第4回委員会

これを受けて、第4回委員会では前文について、各委員が作成した案をもとに協議。地域の表現や自然、歴史、文化、市民の願いなどの盛り込み方、文章表現などについて真剣な議論が交わされました。
委員会では今後も草案の協議を行い、9月をめどに市民憲章案を策定。市長へ報告するスケジュールとなっています。

花・木・鳥

役職	氏名	備考
委員長	熊谷 健	NPO法人須川の自然を考える会会長
副委員長	小山 賢和	千厩町まちづくり団体連合会副会長
委員 ※50音順	小山 勝子	一関市食生活改善推進協議会川崎支部長
	佐藤 勝重	元学校長
	鈴木 富子	東山ユネスコ協会会長
	滝田 一郎	NPO法人里山自然学校はずみの理事長
	千田 典文	一関地方野鳥の会副会長
	千葉 鐵男	室根町芸術文化協会会長
	永澤 英子	旧大東町婦人団体連絡協議会会長
	藤元 淳	文化財調査員 生物担当

花・木・鳥はナノハナとヤマユリ、木はブナとケヤキ、鳥はウグイスとカワセミのそれぞれ2点に候補を絞り込みました。
今後、委員会で協議の上1点を選定し、8月をめどに市長へ報告する予定となっています。

その後、制定スケジュールが協議され、市民歌は12月中の完成をめどとして進め市長に報告するとの市の案について、「作曲期間は誰に依頼するかなどによっても変わってくるので、柔軟に考えるべき」などの意見が出されましたが、当面スケジュール案のとり進めていくことと了承されました。
市は、制定した市民歌について、合唱団などに依頼して市民へ披露する機会を設けるほか、広報やホームページへの掲載、各種イベントでの利用などにより、市民に親しんでもらえるよう広く周知を図っていくこととしています。

◎問い合わせ先
本庁地域振興課振興係